

第50期 決算公告

奈良市橋本町16番地
南都地所株式会社
取締役社長 東川 晃三

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	389,584,040	【流動負債】	51,621,403
現金及び預金	356,619,040	未払賞与	1,073,547
前渡金	32,184,000	未払消費税	16,085,300
前払費用	781,000	未払法人税等	16,579,900
		前受収益	17,785,666
		仮受金	96,990
【固定資産】	1,638,383,193		
(有形固定資産)	1,332,357,824	【固定負債】	415,784,140
建物	1,220,754,402	受入敷金、保証金	250,373,560
構築物	69,226,917	その他固定負債	165,410,580
機械設備	39,944,570		
什器	2,431,935		
(無形固定資産)	223,531,495		
ソフトウェア	83,334		
借地権	222,512,500		
水道施設利用権	935,661		
		負債の部合計	467,405,543
(投資その他の資産)	82,493,874	純資産の部	
差入敷金、保証金	60,856,720	【株主資本】	1,560,561,690
繰延税金資産	21,637,154	資本金	30,000,000
		(利益剰余金)	1,530,561,690
		その他利益剰余金	1,530,561,690
		別途積立金	1,420,000,000
		繰越利益剰余金	110,561,690
		純資産の部合計	1,560,561,690
資産の部合計	2,027,967,233	負債及び純資産の部合計	2,027,967,233

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,397,553,753円
2. 関係会社に対する金銭債権及び債務
- | | |
|--------|--------------|
| 短期金銭債権 | 356,619,040円 |
| 長期金銭債権 | 57,916,720円 |
| 長期金銭債務 | 104,720,400円 |

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

建物、構築物、機械設備 定額法

什器 定率法

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

無形固定資産は、定額法により償却する。なお、自社利用のソフトウェアについては、当社で定める利用可能期間（5年）に基づいて償却する。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る「有形固定資産」及び「無形固定資産」中のリース資産は、リース期間を耐用年数とした定額法による。なお残存価格については、リース契約上に残価保証の取決めがあるものは当該残価保証額とし、それ以外のものは零とする。

2. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

3. リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理による。

○当期純利益 36,271,668円